愛知県在宅医療ソーシャルワーク研究会 第4回公開講座

地域で最期まで過ごしたい・・・。コロナ禍であっても支えたい、ご本人の想い。 在宅医療に関わるソーシャルワーカーとして、コロナ禍における在宅療養の実際 を知り、ご本人の想いを支える方法について一緒に考えませんか?

2020年12月12日(土) 14:30~16:00

参加無料

対象:在宅療養に関わるMSW及び、関係多職種Zoomよるオンライン開催となります。

地域で最期まで過ごしたい・・・

病院では厳しい面会制限、外出やお試し外泊の原則禁止の状態が続いています。新型コロナウイルスを心配しデイサービスの通所控え、訪問マッサージ・訪問歯科など在宅サービスの利用を控える傾向があり、コロナ禍で在宅療養も大きく変化しました。地域で最期まで過ごしたいと希望しながらも自粛により人と人との距離を取りながら生活する中で解決が難しい苦しさに直面する事が増えてきました。患者さんとソーシャルディスタンスを保ちながら苦しみをキャッチし、相手の支えを強める方法について訪問診療医の立場からお話しさせていただきたいと思います。



『想いを支える援助

~コロナ禍で変化する在宅療養の現場から~』

講 師 ごうホームクリニック 院長 伊藤 剛 先生

あいさつ 14:30~14:35講演 14:35~15:40意見交換 15:40~16:00

お申込みは WEBにて



AHSL 第4回公開講座 申込みフォーム https://forms.gle/VdkXwLqws3j9V1Yr7

Aichi Home medical care Social work Laboratory

愛知県在宅医療ソーシャルワーク研究会

【お問合せ】 home.medical.care.sw@gmail.com

在宅医療福祉について一緒に学びませんか?

愛知県在宅医療ソーシャルワーク研究会について

愛知県在宅医療ソーシャルワーク研究会は、平成28年7月に発足し、「在宅医療の普及とともに診療所や在宅医療・介護連携支援事業等に勤務するMSWの業務研究を通して、在宅医療福祉の向上とMSWに質の向上」を目的としています。在宅分野で働くMSWが隔月で集い、業務報告やグループワーク等を通して学び合う任意団体です。

診療所、在宅療養支援病院、在宅医療・介護連携支援事業等に勤務するMSWの皆さま、 また、在宅医療福祉に関心のある医療機関等のMSWの皆さまのご参加をお待ちしております。

【代表】 医療法人青嶺会 木の香往診クリニック MSW 鈴木秀季 【顧問】 名古屋医療福祉相談所 所 長 黒木信之

◇◆◇ これまでの活動経過 ◇◆◇

- ●平成28年7月30日 第1回定例研究会 I.報告(往診クリニック/在宅医療サポートセンター) II.GW『自己紹介と組織の役割』
- ●平成28年9月24日 第2回定例研究会 I.報告(在宅医療・介護連携支援センター) II.GW『課題と優先順位について』
- ●平成28年11月25日 第3回定例研究会 I.報告(透析クリニック) II.GW『慢性期疾患における医療ソーシャルワーク』
- ●平成29年1月14日 第4回定例研究会 I.報告(有床クリニック) II.GW『小児の在宅療養事例』 III.情報提供(小児在宅支援マップ製作委員会)
- ●平成29年3月11日 第5回定例研究会 I.報告(地域包括支援センター) II.GW『社会福祉の二面性』
- ●平成29年5月27日 第6回定例研究会I.報告(在宅医療サポートセンター)II.GW『患者の権利とインフォームドコンセント』
- ●平成29年7月 8日 第7回定例研究会 I.報告(往診クリニック) II.GW『自分らしい最期を迎えるために』
- ●平成29年9月22日 第8回定例研究会・第1回公開講座 I.特別講演『在宅療養でのソーシャルワーカーの役割について』 II.2017在宅医療ソーシャルワーク研修会 参加報告 III.報告『研究会活動を通して考える在宅医療ソーシャルワーク』
- ●平成29年12月2日 第9回定例研究会 I.報告(在宅療養支援病院)
- II.GW『がんの告知について』
- ●平成30年1月18日 第10回定例研究会 I.報告(在宅医療・介護連携支援センター) II.ディスカッション(報告を受けて)
- ●平成30年 3月24日 第11回定例研究会 I.報告(医師会難病相談室) II.GW『リビングウィルと安楽死』
- ●平成30年 6月2日 第12回定例研究会 I.講義『地域包括ケアシステムと在宅医療介護の連携について』 II.講義『2018年診療報酬改定』

- ●平成30年7月18日 第13回定例研究会 I.報告(医師会難病相談室) II.GW『相談面接の基礎/クレーム対応』
- ●平成30年9月14日 第2回公開講座 I.情報提供:「身体障がい者自立生活体験事業について」 II.講演:「あきらめない脳卒中の後遺症〜QOLの向上と 介護負担軽減を目指して〜」/III.講演:痙縮患者への MSW の関わり方〜事例を通して〜/名刺交換会・痙縮体 験
- ●平成30年11月17日 第14回定例研究会 I.全国大会・在宅医療ソーシャルワーク研修会 参加報告/II.GW 『在宅医療ソーシャルワーク研修会で学んだ倫理的課題の共有』
- ●平成31年1月19日 第15回定例研究会 I.報告『透析クリニックにおける医療ソーシャルワーカー業務報告』 II.GW『医療相談や制度について』
- ●平成31年3月2日第16回定例研究会 I.報告『愛知県がんセンターにおける在宅医療ソーシャルワーク』 II. 『愛知県医療ソーシャルワーク学会事前報告』
- ●平成31年3月9日愛知県ソーシャルワーク学会 ポスター発表『愛知県在宅医療ソーシャルワーク研究会活動から見 えてきたもの』
- ●令和元年5月25日 第17回定例研究会 I.報告(往診クリニック) II.GW『ストレス解消法・自己覚知』
- ●令和元年7月18日 第18回定例研究会 I.報告(急性期病院)
- II. 第1回日本在宅医療連合学会大会 参加報告
- ●令和元年10月3日 第3回公開講座講演『〜地域で寄り添い支えるための〜 アドバンス・ケア・プランニング』
- ●令和元年11月30日 第19回定例研究会 I.報告(透析クリニック) II. GW『人生の最終段階における医療と倫理』
- ●令和2年1月25日 第20回定例研究会 I.報告(在宅医療サポートセンター) II. GW『公立病院女性患者の透析治療中止問題について』
- ●令和2年3月20日 第21回定例研究会 * 中止
 I. 『iACP もしバナマイスタープログラム参加報告』
 II. 『事例から考えるACP~施設の入退所を通して~』



《会費》 年額2,000円 <u>公開講座・初回見学は無料</u> ※詳細は、当会ウェブサイトをご確認ください。

